

貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位 円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	9,672,390,458	9,144,798,009	527,592,449
有形固定資産	3,086,735,539	3,171,464,535	△ 84,728,996
土地	776,992,764	776,992,764	0
建物	1,715,617,751	1,776,972,413	△ 61,354,662
構築物	53,987,304	68,771,087	△ 14,783,783
教育研究用機器備品	102,733,782	104,230,023	△ 1,496,241
管理用機器備品	15,800,956	21,241,486	△ 5,440,530
図書	417,835,436	420,097,913	△ 2,262,477
その他の有形固定資産	3,767,546	3,158,849	608,697
特定資産	3,554,559,041	3,553,113,746	1,445,295
第3号基本金引当特定資産	2,200,000,000	2,200,000,000	0
退職給与引当特定資産	454,559,041	453,113,746	1,445,295
減価償却引当特定資産	900,000,000	900,000,000	0
その他の固定資産	3,031,095,878	2,420,219,728	610,876,150
有価証券	3,011,102,004	2,406,853,542	604,248,462
その他	19,993,874	13,366,186	6,627,688
流動資産	947,759,704	1,404,127,842	△ 456,368,138
現金預金	698,303,105	847,763,330	△ 149,460,225
有価証券	200,000,000	501,520,000	△ 301,520,000
その他の流動資産	49,456,599	54,844,512	△ 5,387,913
資産の部合計	10,620,150,162	10,548,925,851	71,224,311

負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	454,559,041	453,113,746	1,445,295
退職給与引当金	454,559,041	453,113,746	1,445,295
流動負債	545,933,876	575,962,298	△ 30,028,422
前受金	437,775,000	411,330,000	26,445,000
その他の流動負債	108,158,876	164,632,298	△ 56,473,422
負債の部合計	1,000,492,917	1,029,076,044	△ 28,583,127

純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	8,826,676,317	8,876,064,848	△ 49,388,531
第1号基本金	6,519,676,317	6,569,064,848	△ 49,388,531
第3号基本金	2,200,000,000	2,200,000,000	0
第4号基本金	107,000,000	107,000,000	0
繰越収支差額	792,980,928	643,784,959	149,195,969
翌年度繰越収支差額	792,980,928	643,784,959	149,195,969
純資産の部合計	9,619,657,245	9,519,849,807	99,807,438
負債の部及び純資産の部合計	10,620,150,162	10,548,925,851	71,224,311

貸借対照表は、学校法人の当年度末の財政状態(保有する資産と負っている債務の状態)を表示しています。有形固定資産の主なものは校地、校舎、教具・校具・備品、図書です。特定資産の主なものは奨学金関連制度の充実・強化のために引当てた特定資産です。その他の固定資産の主なものは長期有価証券です。流動資産の主なものは、現金預金と短期有価証券です。本年度末のこれら資産の合計額は、106億20百万円で前年度末より71百万円増加しました。固定負債のうち退職給与引当金は、教職員の退職に備えるため積立しているものです。流動負債のうち前受金は、主に平成30年度入学者の納付金です。基本金のうち主なものは第1号基本金で、学校の教育研究活動を円滑に遂行するために必要な資産を継続的に保持、維持すべき金額で、取得した固定資産の価額を組入れたものです。翌年度繰越収支差額は、7億93百万円であり、事業活動収支計算書の翌年度繰越収支差額と一致します。